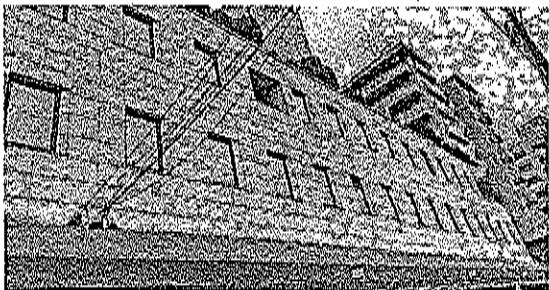


「Dappi」裁判 本人尋問

社長ら証言拒否連発

ワンズ社役員への尋問でわかったこと		
主な争点	社長	専務
Dappi投稿への関与	X	X
自民党との取引	○	○
基本給は月110万円より上?下?	—	—

※○は認める、×は否認、—は不明



「Dappi」の運営元となる会社が入るビル
2021年、東京都内

この裁判では、ワンズ
社が業務として「Dap
pi」の投稿をしていました。
かが争われています。ワン
ズ社側は投稿が「従業
員の私的なもの」と主張
し、会社の関与を否定。
投稿者は月額110万円
の基本給を得ており、同
社は3カ月10%減額する
懲戒処分にしたとしている
基本給が社内に何人いる
か尋ねても、「お答えでき
ない」と証言拒否を重ね
ました。

判決10月16日
裁判は結審し、10月16
日が判決の予定です。

「投稿者」ひた隠し

この裁判では、ワンズ
社が業務として「Dap
pi」の投稿をしていました。
かが争われています。ワン
ズ社側は投稿が「従業
員の私的なもの」と主張
し、会社の関与を否定。
投稿者は月額110万円
の基本給を得ており、同
社は3カ月10%減額する
懲戒処分にしたとしている
基本給が社内に何人いる
か尋ねても、「お答えでき
ない」と証言拒否を重ね
ました。

開不命令拒む

受注は認める

自民党東京都連から業
務を委託していたことに
ついては、社長、専務と
も認めました。また、
社長は「ツイッターを使
う業務を受けたことはな
い」とのべ、専務もツイ
ッターを使ったことがな
いと主張しました。

匿名のツイッターアカウント「Dappi」の投稿で名前を傷つけられたとして立憲民主党の参院議員2人が原告のワンズクエスト社に損害賠償を求めた訴訟で26日、同社の社長と専務の本人尋問が東京地裁がありました。誰が投稿したのかという原告側の問い合わせに、社長らは証言拒否を繰り返し、「投稿者」をひた隠しました。

Dappi 2019年に投稿を始めた匿名のツイッターアカウント。22日時点で18万7000人のフォロワーがいます。「野党『ギャーギャー』」などと野党とメディアを攻撃し、自民党、とりわけタカ派の議員を評価する投稿を繰り返していました。立憲民主党の小西洋之、杉尾秀哉両参院議員が、投稿に使われたインターネット回線契約者を開示請求したところ、21年9月にウェブコンツルタント会社ワンズクエスト社(東京都世田谷区)と判明。Dappiは直後の同年10月1日を最後に投稿していません。小西氏らは同月にワンズ社と社長ら2人に880万円の慰謝料を求めて提訴しました。

新谷祐子裁判長は「正
当な理由がない限りを拒
絶すれば、相手(原告)
側の主張が認められない
となるが、それでも拒
否しますか」と社長と質
問。社長は「はい」との
べ、「投稿者」を明らかに
しませんでした。

立憲の小西洋之氏側の
代理人が「投稿者は役
員か従業員か」と尋ねて
も「特定につながるので
お答えできません」と
拒絶しました。

尋問で専務は投稿者を
つけて「申し訳ござ
りますが、社長から指
示を受けてござる」と述べ
ました。専務自身の基本
給は月額110万円
の基本給を得ており、同
社は3カ月10%減額する
不可以」。110万円の
懲戒処分にしたとしている
基本給が社内に何人いる
か尋ねても、「お答えでき
ない」と証言拒否を重ね
ました。